

計測器の校正記録をパソコンで管理できます!

■ ISOの要求事項を満足する計測機器の維持管理ができます

- 校正時の器差を入力し、自動合否判定するので、裏付けのある校正記録を管理できます
- 使用した基準ゲージを登録できるので、国家基準までのトレーサビリティ体系を簡単に構築できます
- 長期間のデータ保管を前提としたシステム設計を行っているので安心して使用できます
- 校正証明書、トレーサビリティ体系図、計測器管理規定なども一元管理できます

■ 計測器の回収忘れの心配から解放されます

- 「QCメイトMD」が、有効期限が切れる前に計測器を表示するので回収忘れはありません
- 校正対象の計測器の計測器回収指示書を自動的に印刷できるので、回収指示を行うだけです

■ パッケージなので初期導入コストの心配は不要です

- パッケージソフトなのでウィンドウズ環境が変わっても、最小費用で最新版に更新できます
- 印刷帳票は Excel で自由にデザインできるので、現在の管理帳票と同じ運用が実現できます
- データベースは Microsoft の SQL Server2005 なので長期間のデータ管理に最適です

■ 操作は簡単なので、導入した日から活用できます

- 定期的なバージョンアップを行い、操作性の向上を行っているため、誰でも簡単に操作できます
- 現在エクセルで管理しているデータを、読み込み変換できるので、初期登録が簡単です

◆ 「QCメイトMD」の校正作業画面

The screenshot displays the QC-Mate MD software interface. At the top, there are menu options like '校正作業' (Calibration Work) and '計測器情報' (Measuring Device Information). The main area shows a '校正情報' (Calibration Information) form with fields for '計測器No.' (Measuring Device No.), '校正場所' (Calibration Location), '校正標準' (Calibration Standard), and '校正担当者' (Calibration Operator). Below this is a table of calibration data with columns for '校正標準' (Calibration Standard), '器差' (Error), and '合格判定' (Pass/Fail Judgment). A line graph at the bottom shows the error trend over time from 01/09/2000 to 01/09/2008.

QCメイトMD
で校正記録を管

◆ パソコンで校正記録を管理



開発元: 株式会社クオリメイト
 〒441-8113 愛知県豊橋市西幸町浜池 333-9
 豊橋サイエンスコア 306
 電話: 0532-46-9390 FAX: 0532-46-9394
 email: info@q-mate.com
 URL: <http://www.q-mate.com>

「QCメイト MD」機能一覧表

Ver. 3.0

機 能	説 明
【 機 能 】	
校正作業履歴管理	校正時の器差、使用基準ゲージ、作業者等の校正履歴情報を管理します
トレーサビリティ構築機能	校正に使用した基準ゲージのトレーサビリティを体系的に管理できます
校正規格登録機能	計測器管理規程に従った、合否判定の基準となる許容器差を登録できます
カラー・音声合否判定機能	許容器差に基づき、校正データの器差値を音と色で判定します
グラフ表示機能	器差の履歴をグラフ表示できるので、ゲージの摩耗管理が簡潔に行えます
校正作業時間の計算	校正作業に必要な時間を計算できるので、正確な作業計画が作成できます。
イメージデータリンク機能	PDF 形式等で保存した校正証明書、トレーサビリティ体系図などを表示できます
Excel ファイル出力機能	Excel でデザインしたフォーマットに直接校正データを出力できます
計測器情報の自由項目	ユーザーがタイトル名を任意に設定して自由に使える項目が10あります
校正作業の自由項目	ユーザーがタイトル名を任意に設定して自由に使える項目が10あります
印刷フォーム登録機能	Excel で作成した帳票ファイルをメニューに登録して使うことができます
【 印刷帳票 】	
回収指示書発行	有効期限が近づいた回収が必要な計測器を一覧印刷します。
計測器管理台帳	計測器管理台帳を印刷します
校正結果一覧表	計測器毎に、器差などの校正情報を履歴一覧として印刷します
承認依頼書	校正が終了した計測器情報を一覧で印刷します
【 マスター関連 】	
計測器管理マスター	管理する計測器の一般情報を記録するマスターです
校正規格マスター	校正手順で定める規格を登録します。校正対象項目の最大数は255個所です
校正履歴データ	計測器の校正作業内容とその結果を履歴情報として保存します
社員情報	校正担当者、計測器の管理者等の社員情報を登録します
部門情報	社員が所属する部署の情報を登録します
タイトル名自由設定	「QCメイトMD」の用語を自社の管理用語に変更できます。
基本コードマスター	基本情報となるさまざまなコードマスターを登録できます
【 その他 】	
日本語・英語切り替え機能	日本語と英語版の WindowsXP/Vista で動作しますので、海外工場でも採用できます
データベース切り替え機能	接続先のデータベースを切り替え、遠隔地や海外工場のデータが読めます
データバックアップ機能	納品時にお客様の環境に合わせた自動バックアップを設定します
Excel データ読み込み機能	Excel に入力した計測器情報を読み込みデータベースに初期登録できます
【 動作環境 】	
対応OS	WindowsXP/Vista (日本語・英語)
CPU	クロックスピード: 1.5GHz 以上推奨
メモリ	1GB 以上を推奨
ハードディスク使用量	インストール前に最低 200MB の空き容量が必要です
対応データベース	Microsoft SQL Server2005
Excel 必須	Excel2000~2007 がインストールされていること
【 サポートサービス 】	
オプション、専用ソフト作成	ご希望の内容をご相談下さい
データベース・テーブル情報	テーブル情報は全て公開しています
運用アドバイスと社員教育	有償にて対応しますので、お問い合わせ下さい